

藍住町 議会だより

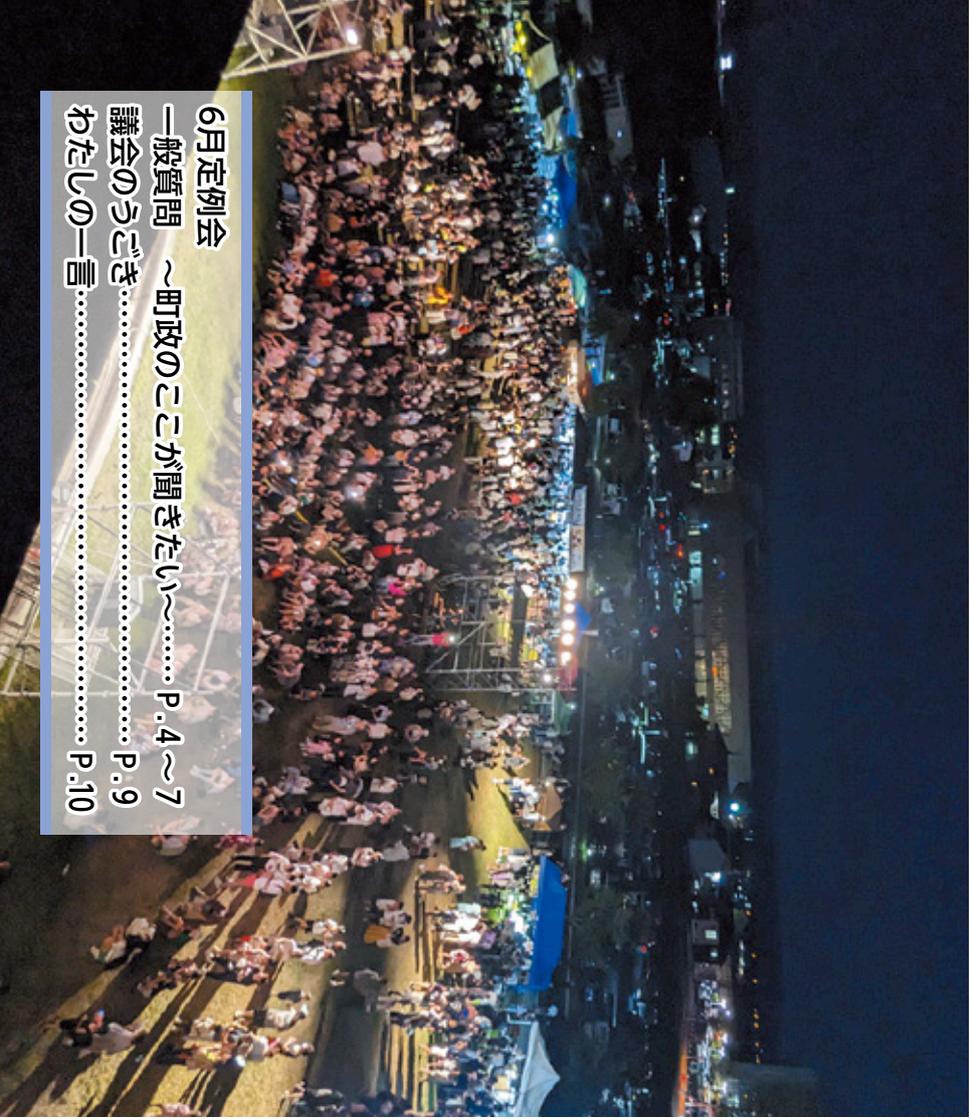
第114号

2023(令和5)年8月25日

藍住町議会
ホームページ

(QRコード)

<https://www.town.aizumi.lg.jp/gikai/>



6月定例会

一般質問 ～町政のここが聞きたい～ P.4～7
議会のうごき P.9
わたしの一言 P.10



4年ぶりの開催
あいずみ商工会 納涼祭

6月定例会

6月議会定例会が6月6日から16日までの11日間の会期で開会され、次の議案について審議しました。

一般質問では4人の議員が登壇し、町政について質問しました。

～町長提案～

- 藍住町介護保険条例の一部改正 ……………可 決
- 藍住町西クリーンステーション圧縮式塵芥車の購入契約の締結 ……………可 決
契約金額 1,815万円
契約の相手方 徳島日野自動車 株式会社
- 調停の取り下げについて ……………可 決
- 訴えの提起について ……………可 決

～報告～

- 令和4年度藍住町一般会計繰越明許費繰越計算書(※)の報告
繰越総額 2億1,044万9,225円
- 令和4年度藍住町下水道事業会計予算繰越の報告
繰越総額 1,800万円
- 藍住町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出

農業委員会委員の任命に同意

篠原 正明氏 木内 元芳氏 犬伏 貞治氏 佐野 健志氏 黒上 晴美氏 坂野 好宏氏 濱 貴仁氏
國北 昌男氏 山下 恵美氏 小野 鶴代氏 藤井 隆夫氏 藤井 義憲氏 友兼 仁氏 安崎 三代子氏

任命年月日は令和5年7月20日です。

請

願

- 「桜づつみ公園におけるバーベキュー施設整備の計画の中止を求める請願書」 …………… 不採択
請願者 喜田 康稔 紹介議員 小川 幸英、林 茂
- 「物価高騰に見合う生活保護基準の引き上げを求める」意見書を国へ送付することを求める請願書… 不採択
請願者 徳島県生活と健康を守る会連合会 会長 井出 幸夫 紹介議員 林 茂

(※)繰越明許費とは？

特定の事業や特別の事情(天候の都合など)で、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについては、予算の定めることにより、翌年度に繰り越して使用できる経費(地方自治法第213条)。

町長は翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、次の議会の会議に報告しなければならない(地方自治法施行令第146条)。

令和5年第1回臨時会

5月22日開催の臨時会において次の議案が上程され、可決しました。

～町長提案～

- 令和4年度藍住町一般会計補正予算(第7号)の専決処分の報告と承認 ……可 決
- 令和4年度藍住町一般会計補正予算(第8号)の専決処分の報告と承認 ……可 決
- 令和5年度藍住町一般会計補正予算の専決処分の報告と承認 ……可 決
- 藍住町課等設置条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認 ……可 決
- 藍住町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認 ……可 決
- 藍住町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告と承認 ……可 決
- 町長の給与の減額に関する条例の制定 ……可 決
- 固定資産評価員選任の同意 ……堺 政仁氏

～報告～

- 専決処分の報告(町営住宅明渡請求)

令和5年度 一般会計補正予算

(1万円未満四捨五入)

歳入歳出
それぞれ

3億3,555万円増額

予算
総額

126億3,555万円

～補正の内容～

民生費

- ◆子育て世帯生活支援特別給付金事業…………… 2,140万円
(低所得の子育て世帯に対して児童1人当たり5万円を支給する事業)
- ◆子育てスマイル商品券事業…………… 3,740万円
(子育て世帯を対象に18歳以下の子供1人当たり5,000円分の商品券を支給する事業)
- ◆非課税世帯等に対する重点支援給付金事業…………… 1億300万円
(住民税非課税世帯等に対して1世帯当たり3万円を支給する事業)

商工費

- ◆くらし応援プレミアム商品券事業…………… 1億7,375万円
(全世帯を対象に1万5,000円分の商品券を1万円で販売する事業)



おがわ ゆきひろ 議員
小川 幸英

官製談合について

業務の厳正な遂行に取り組んでいきたい

問

奥田元副町長の論告求刑公判が5月31日徳島地裁であり、検察側は1年6か月を求刑した。

論告では、政官の癒着そのもので入札の公平さを害した、部下から見積書を聞き出しており、犯行に他の職員も巻き込んでいます。奥田元副町長は追起訴内容を認めており、担当である教育委員会は町民に対してどのように説明をするのか。内部調査で職員は提出期限前に届いた見積書を開封していたと説明、奥田被告に伝えた理由を、上司の指示なので特に疑問も抱かずに伝えたとのこと。教育委員会から出た事件であるが、当事者の教育委員会の処分は考えていないか。

答

上司である元副町長から見積もり内容の照会があり、一職員としては業務上の照会として答えていたとのことである。懲戒処分への指針に照らし合わせた結果、懲戒処分には該当しないと判断したが、適切な対応の確保のため服務上の措置を講じた。教育委員会の事務手続きの中で発生した事件であるため、現場の責任者である教育長については厳重注意処分となされたところである。

通学路対策について

安全確保に努めていく

問

平成28年3月に通学路交通安全プログラムが策定された。その中で危険な通学路対策、特に学校やPTA、保護者の声をどのように反映して

取り組んでいるか。また、江ノ口新居須間の歩道拡張や段差をなくす工事の進捗状況はどのようになっているか。

答

学校から地域の声が反映された通学路における危険箇所等の報告を受け、通学路安全対策推進会議を開催。現場確認し、対策を検討、実施している。江ノ口新居須線は今年度、新規に約25メートルの歩道改修工事を予定している。



江ノ口新居須線 歩道改良工事

子育て支援について

こども家庭庁により不適切な保育に関するガイドラインが示された

問

全国の保育所で園児の心身に悪影響を及ぼす不適切な保育が昨年4月から12月までに914件あった。県内でも徳島市は4件、また、佐那河内村でも保育士2人による不適切保育が発覚しているが、本町の保育の現状と、不適切保育があったときの対策は。

答

町内認可保育所への調査、聞き取りを行い、不適切な保育と認められるものは0件と報告した。今後、連携や体制づくりを強化し、適切に対応ができるよう努めていきたい。



ながはま ひろゆき
永浜 浩幸 議員

小学校・中学校の図書室の活用状況について

読書に親しみやすい環境整備を図っている

問 全校一斉の読書活動、学校図書館の整備、司書教諭を中心とした図書館の活用促進が必要であると思う。現在における児童、生徒の図書室の利用状況は。

答 小学校では業間と昼休みに図書室を開放し、中学校では曜日を決め、昼休みや朝の時間に利用している。その他、必要に応じて授業で利用する場合もある。また、小学校ではワークルームや教室に相当数の図書を常備し、すぐ本を手にとることができるようにしている。

問 良い図書に子供たちが出会ったためにも、司書教諭の補佐として、学校司書、図書館サポートの導入を今後検討するのか。

答 状況を見ながら検討していきたい。



藍住北小学校 図書室

絵本の普及について

絵本ワールド開催については今後も研究をしていきたい

問 「絵本は心の栄養」といわれている。子供たちが絵本の読み聞かせを聞いたその日は非常に穏やかにスタートができると聞いた。人気作家たちによるトークショーや、読み聞かせがメインのお楽しみ満載の絵本ワールドの開催を検討してほしいと3月議会で要望したが、現在の進捗状況は。

答 現在、本町が開催地になり得るかどうかなどの情報収集を行っている段階である。

母子・父子家庭への町からの給付金について

積極的な利用をしていただけるよう広報等に努めていきたい

問 現在の給付状況は。

答 令和5年4月末で441世帯が児童扶養手当を受給している。物価高騰等の影響を受けていると思われる、ひとり親世帯の支援のために、新たな給付事業が実施され、児童扶養手当を受給する429世帯、669人の子供に1人当たり5万円の給付金を支給した。町独自の給付事業として、児童扶養手当受給者、所得制限等により児童扶養手当を受給していないひとり親家庭等を対象に、毎年11月に7千円の福祉商品券を支給している。

問 助成金があっても、所得制限がかかり、給付率が変わってくるという現状。一生懸命働いたときに所得が多くなり、給付金がもらえないという。同じ子育てをするという中では、所得制限を撤できないか。

答 今後、国の動向を見据えながら検討していきたい。



かみなが よしお 議員
紙永 芳夫

藍翠苑の建替えについて

建替えに向け計画を進めている

問 藍翠苑は、昭和51年3月に建設され、老朽化による傷みも激しい。トイレの狭さ、風呂が使えないという声もある。高齢者の活動拠点施設の整備は町長の公約であり、施設の設計予算も計上されている。建設用地は選定中とのことであった。今年度も2か月以上たつが、用地についてどのような状況か。

答 建替え用地は藍翠苑東側のゲートボール場を中心とする一帯を考えている。このたび、用地に含まれる民有地の提供を前向きに検討いただけることになった。

勤労女性センターについて

耐震診断の結果は4月に町ホームページにおいて公表している

問 昭和54年3月に建設された勤労女性センターは、婦人会活動、教養講座、スポーツ少年団

サポートセンターなどの利用が非常に高いが、耐震診断の概要は。今後、施設の耐震補強を行うのか、または、建替えをするのか。

答 震度6強から震度7の大規模地震に対して倒壊又は破壊する危険性は、本棟北が高い、本棟南はある、機械等は低いとの診断結果であった。なお、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。

耐震補強工事は長期利用や施設利便性を考えると適当ではなく、財政的視点や管理運営面などから藍翠苑と勤労女性センターを同一の構築物として集約する方向で検討しており、両施設を複合化した新たな施設の建設に向けて設計を進めたいと考えている。



老人福祉センター「藍翠苑」
・建築年 昭和51年3月
・延床面積 716㎡
・利用実績 延べ10,536人 (R4)

【新たな施設】
・敷地面積約7,000㎡

勤労女性センター
・建築年 昭和54年3月
・延べ面積 1,966㎡
・利用実績 延べ16,523人 (R4)

自転車利用者のヘルメット着用について

早急に予算措置を講じ制度を創設していく

問 今年4月の道路交通法改正により、自転車を利用する全ての人は、ヘルメット着用が努力義務になっている。自転車による死亡事故の約6割は、頭のけがによるものとされており、ヘルメットの着用は重要である。町としてヘルメットの着用を促す必要があるのでは。

答 着用に向けた啓発を実施するとともに、高齢者の方がヘルメットを購入する経費の一部を補助したいと考えている。早急に予算措置を講じ制度を創設していく。

藍翠苑 勤労女性センター 現況及び事業候補地

その他の質問

○自然再生可能なエネルギーの促進



奥野排水ポンプ

答 6月1日から3日の大雨による冠水箇所は10箇所。現在、排水ポンプを正法寺川に4箇所、前川に1箇所設置。県東部県土整備局へ要望し、前川から徳命橋までの間のしゅんせつが行われている。

問

大雨、台風時に町内では9箇所の浸水箇所があったが、その後の状況と対策は。

排水路対策について

さらなる検討を重ねて対処したい



はやし 林

しげる 茂 議員

問 千間堀の排水対策についての質問は、鳥海議員、小川議員なども行い、20年になろうとしている。令和2年と3年の質問で奥田元副町長から具体的な計画も示されたが、その後の状況は。

答

決定的な解決策が見いだせていない。引き続き検討したい。

高齢者の移動対策について

引き続きタクシー券事業を実施

問

ノリ乗りタクシー券事業について①昨年度の年間予算と利用者数、今年度の予算額は。②タクシー業者数を増やすこと。③タクシー券の購入。3冊から必要な人には増やすこと。

答

①昨年度予算は441万2千円、利用者数は164人。今年度は要件緩和により1417万円。②町内に事業所がある事業者からの申請により登録している。③公共交通機関を活用する意識の醸成も目的であり適当でない。

問

巡回バスの導入は、町民の多くの方が強く望んでいる。下水道事業の赤字に一般会計から2億3千万円も繰入れ、高齢者移動対策にも手厚い予算を投入すること。

答

コミュニティバスは多額の経費が必要となり、現時点で導入は考えていない。

バーベキュー場について
災害時など他の用途でも有効活用できると考えている

問 パブリックコメント募集では、氏名や住所、電話まで必須項目としているのはなぜか。気軽に意見を出しにくい。無記名で多くの町民の意見を聞くべきだ。

答

条例で原則として住所、氏名等を明らかにしなければならないと規定している。

問

町民の税金6500万円投じるからには、利用者の見込みなどの試算、事業計画で収支予算案も提案すること。

答

公園施設を多目的に活用するもので、単に収支予算という概念はそぐわない。

問

どうして桜づつみ公園なのか。近隣住民の意見を聞いているのか。

答

本事業に最適と判断。パブリックコメントの実施にあたり、近隣住民の方へはポストイングを行い周知。今後、寄せられた懸念等を参考に事業計画を進めたい。

問

意見募集のあと住民との対話の場を持つべきだ。なぜ説明会を開かないのか。

答

説明会では参加された方にしかお伝えすることができないことから、パブリックコメントを実施した。

議員研修報告

元副議長が逮捕された一連の事案を受け、町議会では、二度とこうした不祥事を起こすことのないよう、「議員と町職員」「議会と理事者」の適切な関係性について考えていくため、6月15日、議会議事堂委員会室1において、議員研修会を開催しました。

代表制であり議会と首長はそれぞれが住民に対して責任を負うという。そのため、議会と執行機関との間と与党野党という概念は発生しない。

問 議員の口利きについて

答 不当要求になる可能性があるし、中身にもよる。相談と口利きは線引きされるので、想像力を磨き、自分なりの一線を普段から作っておいたほうが良い。

元四国大学経営情報学部教授の本田利広氏を講師に迎え、「地方議会の当面の課題と議員の心構え」と題し、過去の事例などを交えながら大変わかりやすく講演いただきました。講演後の質疑応答では、次のとおり質問が出され、講師から回答がありました。

問 地方議会では与党野党の概念はないと思うがどうか。

答 国会は議院内閣制で政党選挙があり与野党は発生するが、地方議会は二元

- 4 議員の仕事とは住民が求める議員像
- 5 自治体職員との関わり方
- 6 住民との付き合い方
- 7 議会の権能と議員の権限
- 8 地方議会の課題
- 9 地方議会における言論の自由について
- 10 議会の会議における原則
- 11

問 町議会では今後も継続的に研修を実施し、議員の資質向上に努めていきたいと考えています。

答 講演の主な内容

- 1 二元代表制における地方議会
- 2 なぜ議会は(長に比べて)影が薄いのか
- 3 何をどう取り組むのか



令和5年 吉野川総合水防演習

5月28日、吉野川左岸の西部健康防災公園で実施され、西川議長が出席しました。この演習はコロナ禍の影響で4年ぶりの開催となり、41機関、約500名が参加していました。演習は、「勢力の強い台風が接近し、今後大雨による吉野川の水位上昇が予想される」という想定のもと、時々刻々の状況変化に対応した訓練が行われ、見学・体験コーナーでは、防災エキスパートによる講習を熱心に受講する多くの見学者でにぎわっていました。

令和5年度 町村議会議長会・副議長研修会

5月23日、東京で開催され西川議長と米本副議長が出席しました。研修では次の講演が行われ、政治劣化脱却やデジタル化推進、ハラスメントの起こりにくい組織形成について受講しました。

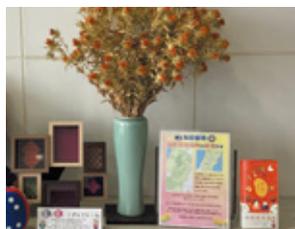
- 大正大学社会共生学部教授 江藤俊昭氏
「町村議会の課題と今後の展望について」
- NPO法人ブロードバンドスクール協会理事 若宮正子氏
「町村こそデジタルを 住民のためのデジタル活用」
- 朝日新聞社コンテンツ編成本部次長 三島あずさ氏
「地方議会とハラスメント」

河北町表敬訪問

6月22日、天然染料の最上紅花と阿波藍で結ばれた友好都市の山形県河北町から、森谷町長、丹野町議会議長、吉田町議会議長、佐藤まちづくり推進課長の4名が来町されました。議会議事堂委員会室1で開催された歓迎会では、両町交流の記念の証として、

「藍と紅」こぎんフレームの授受が行われました。このフレームは、本町の染め師、矢野藍秀さんが染め上げた藍染めの布に、河北町の紅こぎん作家、白井かおりさんが紅染めの糸を使用して刺し子をしたもので、両町の歴史と文化が重なり合った作品です。表敬訪問に際し2つ制作され、1つを河北町に、もう1つを本町に置くこととなりました。

河北町との交流は、昭和60年代からは始まり、平成3年には友好都市の締結へと発展し、「ロマンのかけはし 町民号」事業や、河北町の特産品である紅花、サクランボ、枝豆、リンゴなどを送ってくださるなど交流は続いていきます。この度の訪問は、両町の友好のさらなる発展の契機となりました。



議 会 の う じ き

5月

- 1日 議会だより編集委員会
▼113号の校正について
- 12日 藍住東中学校体育祭
- 16日 北島町正副議長就任挨拶
- 17日 県町村議会議長会北部地区役員選考委員会
- 18日 松茂町正副議長就任挨拶
(徳島市)
- 22日 臨時議会
・徳島市正副議長就任挨拶
議会全員協議会 p3
- 23日 藍住中学校体育祭
- 23日 町村議会議長・副議長研修会 (東京都)
- 25日 議会運営委員会
▼令和5年第2回藍住町議会定例会の日程等について
- ・商工会通常総代会
- ・板野東部消防組合議会臨時会 (北島町)
- ・後期高齢者医療広域連合例月出納検査

6月

- 28日 吉野川総合水防演習 (徳島市)
- 31日 藍住町福寿連合会定期総会 (三好市)
- 3日 シルバー人材センター定時総会
- 6日 議会運営委員会
▼一般質問の通告について
- 13日 6月議会定例会開会
6月議会定例会一般質問 p4 p7
- 15日 議会運営委員会
▼議案の追加について
藍住町議会議員研修会 p8
- 16日 6月議会定例会閉会
議会全員協議会
・老人福祉センター「藍翠苑」の建替えについて
- ▼藍住町浄水場更新整備事業の進捗について
- ▼町民との意見交換会実施要綱の制定について
- ・議会運営委員会

7月

- 21日 後期高齢者医療広域連合
- 12日 北島町議会行政視察来庁
- 7日 議会運営委員会
▼議会の会議に係る資料提出期限の要望について
- 5日 板野西部防犯連合会総会
- 22日 山形県河北町長・正副議長来町
後期高齢者医療広域連合一般会計・特別会計決算審査及び例月出納検査 (徳島市)
- 24日 藍住町人権教育推進協議会総会
- 28日 議会だより編集委員会
▼114号の作成について
・県町村議会議長会臨時総会 (徳島市)
- ▼一般質問に関する変更事項について
- ・防災対策特別委員会
▼藍住町防災対策特別委員会の取組について
- 29日 あいずみ商工会納涼祭 (徳島市)
- 31日 徳島環状道路建設促進期成同盟会総会 (徳島市)
- 合例月出納検査

議会だより誤表示のお詫びと修正

5月25日発行の議会だより(第113号)2ページに字句の誤りがありました。
(誤) 町道の路線廃止
(正) 町道の路線変更
以上のように修正し、ご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。



人の波交通安全キャンペーン

定例会案内

本会議を傍聴しませんか

次の定例会は9月です。

定例会日程や議会だよりについてはホームページに掲載しています。

次号は11月に発行します。

詳しくは議会事務局まで

お問い合わせ ● 議会事務局 ☎(088)637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。議会や町政・議会だよりに関する御意見をお寄せください。

投 稿 規 定

- ① 住所・氏名・電話番号を明記。
- ② 掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③ 字数は500字以内。
- ④ 投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。
※郵送またはメールによる投稿をお待ちしています。
議会事務局 E-mail:gikai@ aizumi.i-tokushima.jp

～藍住町スポーツ～

新型コロナウイルスもインフルエンザと同等の5類感染症に移行し、約3年にわたる様々な制限もほとんど解除されました。

私の息子たちはバスケットボールと卓球をしているのですが、新型コロナウイルスにより体育館での練習もできないという日々が続き、大会等の中止もありました。また、練習の時はマスク着用、試合では無観客や声出しの厳禁等、様々な制限がありました。スポーツをしている子供たちは大変辛い思いをしたのではないのでしょうか。

そんな中、密を避けるため野外でバスケットボールを楽しめる鳴門市の「UZU PARK」や応神町の「ハイテクランド」へ通ったのをよく覚えています。

藍住町でも野外でスポーツが楽しめる施設があればなぁと考えていた時、高橋町長のスポーツパーク構想をお聴きしました。このような素晴らしいことを考えてくれる方もいるのだと感激しました。藍住町のスポーツ人口増加、また子供たちの未来へとつながるスポーツ振興、大変、夢があるスポーツパーク構想をワクワクしながら待っているのは、きっと私だけではないはずです。藍住町のスポーツが今後、ますます盛り上がっていくことを期待しています。



スポーツに励む子供たち

議会と意見交換会を行う団体等を募集しています

議会基本条例に基づき、広く町民の意見を聴取し議会活動に反映させていただくため、意見交換会を行う団体等を募集しています。

〈対象〉

町内で事業活動を行う団体及びおおむね10人以上の町民で構成されているグループ

〈意見交換会の内容〉

申込書に記載された町政や町議会に関する議題に基づいて1時間程度の意見交換を行います。

〈応募方法〉

申込書に必要事項をご記入のうえ出席者名簿を添付し議会事務局へ提出してください。

〈その他〉

執行機関の立場での説明や答弁はできません。あらかじめ御了承ください。

〈Q&A〉

問 申込書はどのような入手できますか。

答 議会事務局で配布しています。ホームページからのダウンロード

ロードも可能です。



▲申込書QRコード

問 電子メールでの申し込みはできますか。

答 郵便あるいは直接事務局までお申し込みください。

問 出席者名簿の様式はありますか。

答 出席者のご住所、お名前(フルネーム)、役職などのご記載があれば様式は任意です。

問 希望すればいつでも開催できますか。

答 議会行事等の都合によりご希望の時期に開催できない場合があります。

問 複数の議題についての意見を交換したいのですが。

答 議題は原則1件でお願いします。

お問い合わせ
議会事務局
☎637・3127

編集後記

新型コロナウイルス感染症も5類感染症に移行し、各小中学校でも子供たちが運動場でも走り回り、元気いっぱいな姿が見受けられるようになってきました。少しずつ、元通りの状況に戻っているなど嬉しく感じております。藍住町でも、藍住町商工会青年部が中心となり地元の小中学生たちが酒米を育てつくった純米吟醸「勝瑞城」が完成しました。藍住町民の皆さんの想いが詰まったお酒を私も予約させていただきました。

(竹内 君彦)

議会だより編集委員会

- 委員長 紙 永 芳 夫
- 副委員長 永 浜 浩 幸
- 委員 前 田 晃 良
- 委員 竹 内 君 彦
- 委員 宮 本 影 子